

レボリューション・めぐり逢い (1985)

REVOLUTION

メディア 映画

ジャンル 歴史劇

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 125分

初公開日 1988/04/09

公開情報 東北新社提供／東映クラシック

【解説】

「炎のランナー」で一躍脚光を浴び、その後の「グレイストーク／類人猿の王者ターザンの伝説」でも話題を呼んだ、'80年代前半に活躍したH・ハドソンの監督作。1700年代のアメリカ独立戦争を題材に、壮大な歴史絵巻を展開しようとの意図で製作された大作である。物語は、この独立戦争に参加した市井の父と息子の親子の絆を軸に、庶民の視点からアメリカの誕生を見つめていく。父を演じたA・パチーノが、現代にも通じる“普通の父親像”を的確に表現してみせたが、作品全体のテーマがいまひとつ不明瞭で消化不良の感がある。肝心の戦闘シーンも、リアリズムにこだわるあまりスペクタクルとしての迫りに欠けた。

【クレジット】

監督	ヒュー・ハドソン	Hugh Hudson
製作	アーウィン・ウィンクラー	Irwin Winkler
製作総指揮	クリス・バート	Chris Burt
脚本	ロバート・ディロン	Robert Dillon
撮影	バーナード・ルティック	Bernard Lutic
音楽	ジョン・コリリアーノ	John Corigliano
出演	アル・パチーノ	Al Pacino
	ナスターシャ・キンスキー	Nastassja Kinski
	ドナルド・サザーランド	Donald Sutherland
	ジョーン・プロウライト	Joan Plowright
	デイヴ・キング	Dave King
	スティーヴン・バーコフ	Steven Berkoff
	ジョン・ウェルズ	John Wells
	アニー・レノックス	Annie Lennox
	デクスター・フレッチャー	Dexter Fletcher
	シド・オーウェン	
	リチャード・オブライエン	Richard O'Brien
	ポール・ブルック	Paul Brooke
	フェリシティ・ディーン	Felicity Dean
	ロビー・コルトレーン	Robbie Coltrane
	グレアム・グリーン	Graham Greene
	マルコム・テリス	Malcolm Terris